

3 章 岡山市立図書館 歴代館長名



平成 29 年 宮本嘉彦館長

大正 8年10月30日～	貞松 修蔵
大正10年 1月26日～	谷口 源蔵
昭和 5年 6月 2日～	秋田 稔
昭和14年 7月10日～	清水 隆一
昭和20年 (日付不詳)～	林 信正
昭和20年 3月31日～	吉岡 三平
昭和37年 4月 1日～	高祖 忠直
昭和44年 5月 1日～	松本 猛
昭和44年 8月 1日～	赤木 庚
昭和50年 4月 1日～	奥山 桂
昭和50年 5月 1日～	堀 保則
昭和56年 4月 1日～	緋田 昌弘
昭和58年 4月 1日～	黒崎 義博
昭和62年 4月 1日～	黒瀬 純男
昭和62年 6月 1日～	平井 洋一
平成 5年 4月 1日～	森谷 勝巳
平成 8年 4月 1日～	萩原 芳身
平成14年 4月 1日～	古南 倫子
平成18年 4月 1日～	成石 泰昭
平成21年 4月 1日～	石川 達也
平成23年 4月 1日～	大塚 利昭
平成25年 4月 1日～	宮本 嘉彦



初代あおぞら1号

(兼務、事務取扱い等含む)



昭和61年8月25日
第52回国際図書館連盟東京大会
東京都知事招待歓迎レセプション
美智子妃殿下と黒崎義博館長

思い出のページ



昭和 47 年
古典を楽しむ会 柴田一先生



昭和 49 年 1 月 5 日
あおぞら 3 号 命名式とパレード



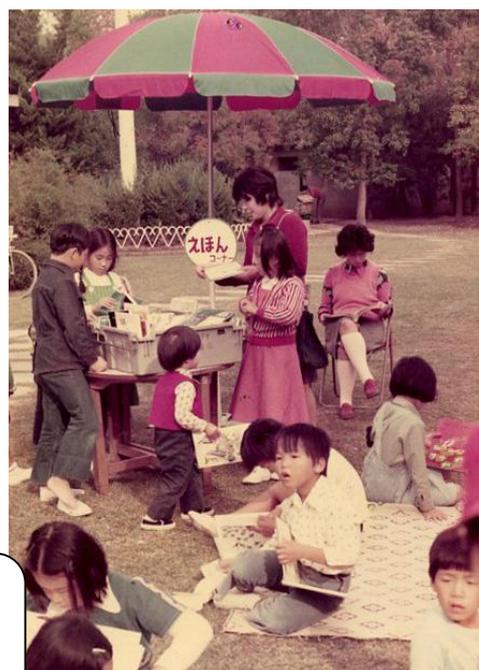
昭和 49 年 8 月
紙芝居の実況中継 (OHK テレビ岡山)



昭和 49 年 10 月
曝書を前に本のポストを設置



昭和 49 年 12 月
新築 10 周年「10 年の歩み展示会」



昭和 50 年 11 月 1 日
一日あおぞら図書館
(県総合グラウンドにて)

4章 特別文庫



岡山市立中央図書館 2 階
郷土資料・参考図書コーナー

○^{えんえん}燕々文庫

元中国民報（山陽新聞の前身）記者であり俳人であった西村燕々が秘蔵していた図書（約 1,200 点）を昭和 23 年に岡山市立図書館に収め、燕々文庫と名付けたものです。燕々が岡山の俳諧史を編纂する目的で集めていた郷土俳諧誌をはじめ、江戸初期から昭和 10 年代までの句集、俳論集など、全国的にも貴重な資料が数多く収められています。



①

○^{きばた}木畑文庫

岡山藩の侍医を代々務めた木畑家に伝わる書籍並びに資料（約 500 点）で、昭和 59 年 9 月に木畑貞清氏（元就実短期大学学長）から寄贈されたものです。

○^{くにとみ}国富文庫

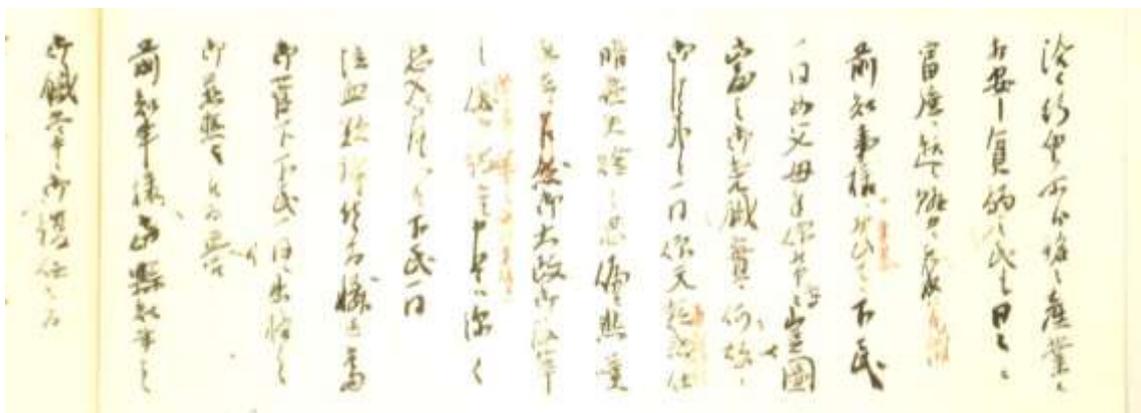
備前藩・町方惣年寄役五人衆のうちの一人、国富家に伝わる古文書類（約 500 点）で、戦火の中、奇跡的に焼け残った土蔵から発見され、昭和 20 年 9 月に国富友次郎氏（元岡山市長）から寄贈された唯一無二の町方研究資料です。



②

○^{こうもと}河本文庫

備前藩惣年寄を勤め、豪商として栄えた河本家の資料の一部です。同家は、一居（いっきょ）・巢居（そうきょ）・立軒（りっけん）などの文人学者を輩出し、岡山の文化向上に貢献しました。また、代々巨財を投じ、多くの名品・書籍等を収集公開し、わが国初の公開図書館「経誼堂（けいぎどう）」を作りました。残念ながら、所蔵資料の大半は散逸してしまいましたが、そのうち茶道・華道・香道関係資料約 130 点が、昭和 34 年に河本太仁治氏から寄贈されました。



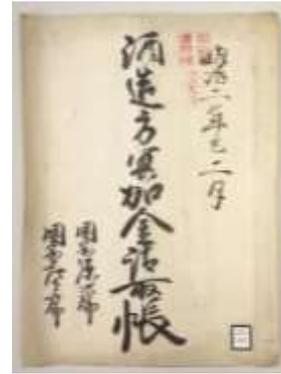
③

○高田文庫

昭和 5 年に岡山県において陸軍特別大演習が実施された際に、高松農学校教諭・高田馬治氏が昭和天皇に「高松城水攻」についての御前講演を行った時の関連資料（約 700 点）です。

○高橋文庫

元旧制岡山医学専門学校教授の高橋金一郎氏の西洋医学史関係の蔵書（洋書）が寄贈されたもので、第二次世界大戦の戦災により大部分を焼失してしまいましたが、約 40 点が残っています。



④

○坪田文庫

岡山市出身の児童文学作家で岡山市名誉市民の坪田譲治氏のご遺族から寄贈されたもので、「びわの実文庫」の蔵書、坪田譲治氏の蔵書、原稿、色紙、軸物、写真、扇面、短冊、書簡、遺品などがあります。

○藤原文庫

藤原文庫は、旧上道郡藤崎村（現岡山市中区藤崎）の大庄屋・藤原家に伝わる古文書（約 1,700 点）で、干拓地における農村事情を知る貴重な村方資料として、昭和 31 年 10 月に藤原家から寄贈されたものです。



⑤

○安井文庫

江戸時代から代々続いた庄屋・安井家に伝わる古文書類（約 780 点）です。備前国御野郡津嶋村一帯における藩政下の庶民生活や、農業史の調査研究のための貴重な村方資料として、昭和 54 年に安井家から寄贈されたものです。

○山田文庫

国文学・漢文学の造詣が深く郷土史に精通した山田貞芳氏の死後、その蔵書は三門学園に寄贈され山田文庫が設置されました。昭和 3 年、三門学園が県営となった際、文庫の 3,540 冊が岡山市に寄贈され、市立岡山図書館内に「山田文庫」が設置されました。その後の戦火を免れた 87 冊が、岡山市立中央図書館に伝わっています。

左ページ上より

- ① 簡野道明著「唐詩選詳説」
明治書院, 1955 (坪田文庫)
- ② 河本立軒肖像 (河本文庫)
- ③ 乍恐奉歎願口上 (旧藩主池田氏留任願) (藤原文庫)

右ページ上より

- ④ 酒造方冥加金請取帳 (国富文庫)
- ⑤ ラウレンティウス著「外科学」, 1724 (高橋文庫)

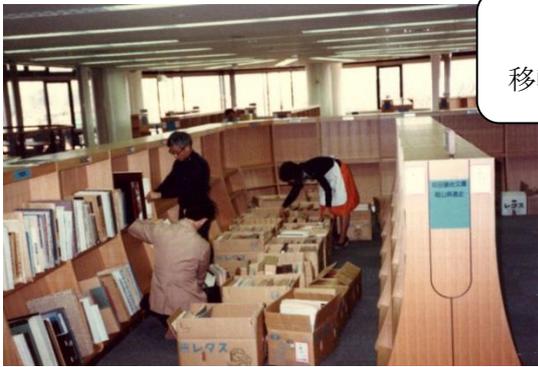
思い出のページ



中央図書館工事の様子



昭和 58 年ごろ 中央図書館全景



中央図書館
移転作業の様子



昭和 58 年 8 月末日
中央図書館の様子



5 章 図書館活動の記録



昭和 39 年完成 岡山市立図書館本館

(1) 実績指数(平成27年度)

A	人口(住民基本台帳による)平成28年3月31日現在(平成24年度より外国人住民を含む)	706,728人
B	個人登録者数(足守および公民館の重複分を含む)	365,560人
C	年度内個人貸出登録者数(足守および公民館の重複分を含む)	63,524人
D	個人貸出冊数	4,418,889点
E	個人貸出冊数(AVを除く)	4,132,978点
F	個人貸出冊数(公民館を除く,AVは含む)	4,307,773点
G	蔵書冊数(図書のみ)	1,597,004冊
H	購入図書冊数	69,556冊
I	図書館費(27年度当初予算)	584,897,000円
J	資料費(27年度当初予算)	116,000,000円
	※その他,庭園都市推進課から予算令達を受けた西大寺緑花公園緑の図書室の資料費5,400,000円があり,それを含めると121,400,000円となる。	
K	図書費(27年度当初予算)	86,377,000円
	※その他,庭園都市推進課から予算令達を受けた西大寺緑花公園緑の図書室の資料費5,400,000円があり,それを含めると91,777,000円となる。	
L	購入図書の平均単価	1,242円
M	職員数 平成27年4月現在	75人
	(各館内訳:中央37 幸町16 浦安3 伊島3 建部町2 御津3 瀬戸町3 灘崎3 緑5)	
	(職員内訳:正規31(内司書24) 嘱託司書25 再任用3 嘱託7 臨時9)	
	※他施設を主とする兼務,視聴覚ライブラリーを主に勤務場所とする職員 パート・アルバイトは除く。	
N	正規職員数 平成27年4月現在	31人
	(各館内訳:中央20(内司書13) 幸町7(内司書7) 浦安2(内司書2) 緑2(内司書2)	
1	市民一人当たりの貸出冊数(D/A)	6.3冊
2	市民一人当たりの図書館費(I/A)	828円
3	市民一人当たりの資料費(J/A)	164円
4	市民一人当たりの蔵書冊数(G/A)	2.3冊
5	市民一人当たりの購入図書冊数(H/A)	0.1冊
6	登録率(B/A)	51.7%
7	年度内貸出登録率(有効貸出登録率)(C/A)	9.0%
8	蔵書回転率(D/G)	2.8回
9	年度内貸出登録者一人当たりの貸出冊数(D/C)	69.6冊
10	職員一人当たりの奉仕人口(A/M)	9,423人
11	職員一人当たりの貸出冊数(D/M)	58,919冊
12	正規職員一人当たりの貸出冊数(D/N)	142,545冊
13	貸出コスト(I/D)	132円
14	貸出サービス指標(L×D/I)	9.4倍

(2) 館別個人貸出数(平成27年度)

※個人貸出人数の児童は0歳～12歳、一般は13歳以上

	開館日数	個人貸出人数			個人貸出冊数				
		一般	児童	計	一般	児童	AV	相互貸借	計
中央	306	191,000	11,507	202,507	1,092,768	350,042	34,140	659 *1	1,477,609
幸町	281	220,235	11,979	232,214	657,327	183,445	210,099	818	1,051,689
浦安	279	43,193	2,885	46,078	198,889	106,322	7,648	224	313,083
足守	287	4,357	736	5,093	12,220	2,602	0	0	14,822
伊島	232	44,468	6,377	50,845	167,885	111,917	282	160	280,244
建部	281	5,454	168	5,622	16,809	6,012	1,167	16	24,004
御津	283	14,884	1,492	16,376	52,232	39,118	3,193	262	94,805
瀬戸	284	24,748	2,684	27,432	74,475	43,532	4,679	99	122,785
灘崎	278	33,832	2,236	36,068	135,702	82,553	6,934	22	225,211
B M *2	-	12,332	4,069	16,401	48,844	39,705	165	0	88,714
緑	280	90,433	6,037	96,470	392,803	199,666	17,586	456	610,511
公民館	-	27,497	8,716	36,213	80,717	30,399	0	0	111,116
ふれあい	-	2,130	16	2,146	3,850	428	18	0	4,296
計	-	714,563	58,902	773,465	2,934,521	1,195,741	285,911	2,716	4,418,889

*1 他館から借用のうち、中央には障害者用資料の朗読テープ 68点 デイジー 204点
計 272点 が含まれる。

*2 BMは移動図書館のこと。移動図書館サービスポイント数 個人95 団体35 公民館29 身障者14 計173 (駐車場149)
(平成27年4月現在)

(3) 館別個人登録者数(平成27年度)

	個人登録者数*3	内訳		年度内個人貸出登録者数*4	内訳			
		一般	児童		新規登録者数	継続登録者数	一般	児童
中央	142,572	138,662	3,910	19,974	2,177	17,797	18,433	1,541
幸町	113,695	110,990	2,705	14,231	1,939	12,292	13,101	1,130
浦安	29,312	28,115	1,197	5,089	603	4,486	4,609	480
足守 *5	490	373	117	490	-	-	373	117
伊島	17,913	16,671	1,242	3,183	521	2,662	2,630	553
建部	544	469	75	281	57	224	249	32
御津	2,771	2,382	389	1,003	160	843	825	178
瀬戸	2,448	1,888	560	1,260	363	897	948	312
灘崎	5,740	5,221	519	2,231	328	1,903	1,971	260
B M	14,730	13,126	1,604	1,797	366	1,431	1,133	664
緑	29,521	27,753	1,768	8,216	1,087	7,129	7,371	845
公民館 *5	5,716	3,973	1,743	5,716	-	-	3,973	1,743
ふれあい	108	102	6	53	36	17	51	2
計	365,560	349,725	15,835	63,524	-	-	55,667	7,857

*3 個人登録者数は、コンピュータ化してから平成27年度末までに、その図書館で利用者カードを発行した登録者数。ただし、コンピュータ化していない足守と公民館は年度内個人貸出登録者のみの数値。また、ふれあいセンターで申込をした個人登録者数は、平成24年3月までは中央に含む。

*4 年度内個人貸出登録者数は、個人登録者のうち27年度に図書館資料を借りた登録者数。27年度に利用者カードを発行した新規登録者と、26年度以前に登録した利用者で27年度に図書館資料を借りた継続登録者を合わせた数。利用者登録した館で計上される(複数の館で貸出があっても、重複での計上はせず登録した館のみで計上。23年度中のシステム変更により計上方法が変更になった)。

年度内個人貸出登録者数=内訳:(新規登録者数+継続登録者数)=内訳:(一般+児童)

*5 コンピュータ化していない足守と公民館の登録者については他館との重複が予想される。

(4) 団体貸出数(平成27年度)

	利用団体数						団体貸出冊数		
	団体数*			延べ団体数			学校園	その他 団体 (子ども 文庫など)	計
	学校園	その他団 体(子ども 文庫など)	計	学校園	その他団 体(子ども 文庫など)	計			
中 央	96	33	129	703	254	957	7,149	6,368	13,517
幸 町	70	13	83	918	124	1,042	6,807	933	7,740
浦 安	17	7	24	66	120	186	825	1,102	1,927
足 守	1	1	2	90	14	104	191	42	233
伊 島	11	3	14	24	32	56	131	122	253
建 部	5	4	9	21	42	63	124	107	231
御 津	12	2	14	566	6	572	3,824	11	3,835
瀬 戸	11	11	22	62	152	214	326	1,119	1,445
灘 崎	9	3	12	94	31	125	1,263	228	1,491
B M	13	18	31	313	444	757	8,684	5,068	13,752
緑	27	13	40	205	96	301	1,414	831	2,245
合 計	*156	*88	*244	3,062	1,315	4,377	30,738	15,931	46,669

* 「団体数」の合計値は、利用の重複を除いた全館の団体数のため、各館の合計と一致しない場合がある。

(5) 公民館図書コーナーの貸出の内訳(平成27年度)

	貸出人数			貸出冊数			登録者数			配本冊数	予約件数
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計		
中 央	499	49	548	1,189	176	1,365	53	11	64	2,504	299
岡 南	699	38	737	1,789	145	1,934	85	9	94	2,566	395
岡 西	936	362	1,298	2,408	1,288	3,696	125	57	182	4,249	564
北	898	222	1,120	2,265	698	2,963	172	59	231	8,467	173
上 南	666	173	839	1,656	521	2,177	86	13	99	2,734	283
一 宮	1,396	549	1,945	4,949	2,517	7,466	180	115	295	6,462	488
津 高	861	363	1,224	2,639	1,206	3,845	159	66	225	5,260	610
高 松	1,169	505	1,674	3,385	1,544	4,929	170	89	259	5,622	691
吉 備 *1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
妹 尾	1,266	278	1,544	3,449	1,058	4,507	177	46	223	6,179	580
福 田	1,447	433	1,880	4,839	1,712	6,551	224	71	295	7,632	1,011
上 道	671	158	829	1,869	579	2,448	120	33	153	4,996	233
興 除	670	352	1,022	1,944	1,434	3,378	85	29	114	5,608	475
藤 田	745	311	1,056	1,822	856	2,678	46	13	59	2,867	176
大 元	409	196	605	1,194	551	1,745	125	48	173	4,819	461
東 南	1,249	225	1,474	3,585	702	4,287	159	22	181	4,672	1,569
旭 東	335	388	723	945	1,235	2,180	118	159	277	8,052	111
操 南	917	246	1,163	2,785	808	3,593	149	63	212	6,445	702
山 南	842	314	1,156	1,738	858	2,596	70	24	94	5,280	202
福 浜	328	118	446	1,019	474	1,493	75	45	120	3,450	24
富 山	1,199	293	1,492	3,751	1,103	4,854	207	74	281	7,925	406
芳 田	1,251	271	1,522	3,929	1,004	4,933	206	68	274	7,062	462
高 島	1,313	553	1,866	4,187	2,156	6,343	111	71	182	4,828	274
光 南 台	2,081	443	2,524	6,403	1,453	7,856	267	101	368	4,854	1,297
御 南 西	664	78	742	2,100	302	2,402	103	30	133	6,031	292
旭	2,360	1,147	3,507	7,932	4,151	12,083	369	253	622	9,197	540
東 山	483	240	723	1,280	676	1,956	78	96	174	3,297	160
万 富	1,787	324	2,111	4,694	950	5,644	192	64	256	10,795	793
西大寺 *2	339	86	425	950	237	1,187	56	13	69	2,067	7
計	27,497	8,716	36,213	80,717	30,399	111,116	3,973	1,743	5,716	153,920	13,288

*1 公民館建て替えのため、平成26年10月より吉備公民館でのサービス(貸出・配本等)を休止中。

*2 平成24年7月より西大寺公民館へのサービスを開始。配本はしていない。

(6) 資料整理状況

蔵書冊数（平成27年度末時点）

	一般書	児童書	計
中央	705,841	155,838	861,679
幸町	137,751	50,723	188,474
浦安	43,971	21,403	65,374
伊島	14,819	11,435	26,254
建部	16,991	9,576	26,567
御津	23,559	16,028	39,587
瀬戸	29,030	12,668	41,698
灘崎	31,838	15,061	46,899
B M	120,768	97,302	218,070
緑	57,939	24,463	82,402
計	1,182,507	414,497	1,597,004

足守図書館…配本冊数14,127冊（一般書8,276冊 児童書5,851冊）

* 足守図書館の配本冊数はBMの蔵書冊数に含む。

雑誌・新聞（平成27年4月1日時点）

	購入タイトル数	
	雑誌	新聞
中央	469	33
幸町	378	14
浦安	148	9
足守	31	3
伊島	48	
建部	37	3
御津	64	6
瀬戸	65	7
灘崎	70	7
B M	26	
緑	188	9
タイトル数計	573	37

視聴覚資料所蔵点数（平成27年度末時点）

	カセット	CD	ビデオ	レーザーディスク	DVD	語学CD 朗読CD	CD-ROM	他AV資料	ハンディキャップ	計
中央	1,670	1,833	94		266	2,964	140	532	4,587	12,086
幸町	15	29,653	10,709	704	8,916	680	21	63		50,761
浦安		320	29		167	53	1	13		583
伊島								2		2
建部		154	212		60	14		6		446
御津		502	358		102	4		5		971
瀬戸		159	194		117	96		3		569
灘崎	3	351	168		146	147		2		817
緑		748	556		430	424		30		2,188
計	1,688	33,720	12,320	704	10,204	4,382	162	656	4,587	68,423

(7) 小学校区別登録者数

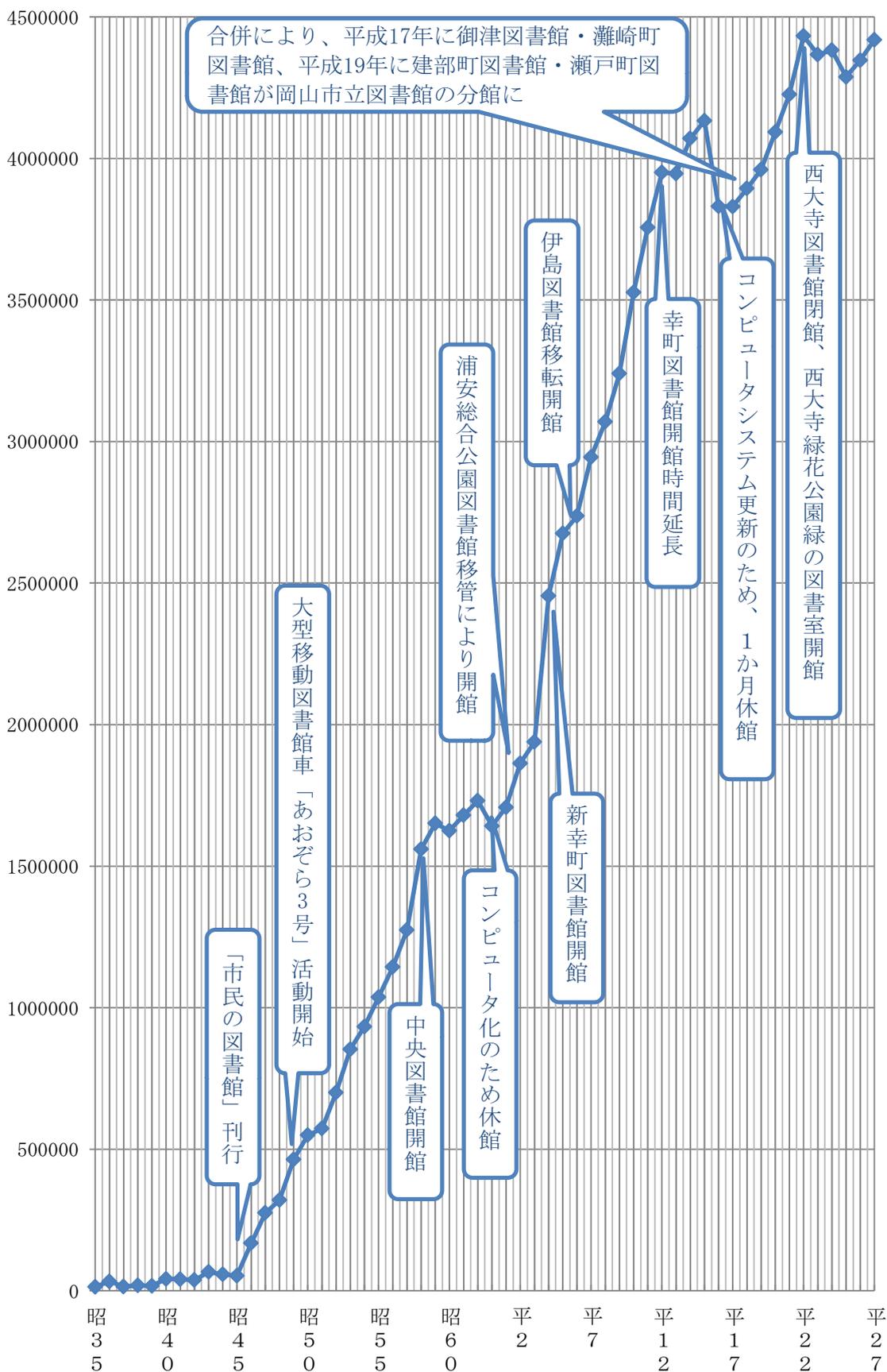
平成27年度全館小学校区別有効登録者数

	小学校区	有効登録者数(人)	人口(人)	登録率 (有効登録者数/ 人口)		小学校区	有効登録者数(人)	人口(人)	登録率 (有効登録者数/ 人口)
北区	足守小	80	2,950	2.7%	南区	曾根小	110	2,185	5.0%
	蛍明小	95	3,698	2.6%		興除小	210	4,658	4.5%
	石井小	601	6,458	9.3%		東疇小	778	7,558	10.3%
	三門小	544	9,789	5.6%		甲浦小	321	4,965	6.5%
	大野小	484	7,330	6.6%		小串小	61	1,426	4.3%
	岡山中央小	1,866	19,386	9.6%		妹尾小	462	9,297	5.0%
	吉備小	638	17,974	3.5%		箕島小	231	4,285	5.4%
	陵南小	929	14,075	6.6%		灘崎小	766	5,137	14.9%
	伊島小	1,783	13,622	13.1%		迫川分校	206	1,820	11.3%
	津島小	1,522	11,509	13.2%		七区小	369	3,406	10.8%
	大元小	1,778	16,539	10.8%		彦崎小	615	5,340	11.5%
	鹿田小	2,348	18,452	12.7%		福田小	557	12,227	4.6%
	出石小	756	3,958	19.1%		福島小	478	6,282	7.6%
	岡南小	1,817	15,011	12.1%		南輝小	968	10,737	9.0%
	清輝小	868	7,276	11.9%		平福小	821	9,788	8.4%
	牧石小	309	7,482	4.1%		福浜小	1,413	17,050	8.3%
	御野小	1,006	13,503	7.5%		第一,第二, 第三藤田小	1,018	13,268	7.7%
	野谷小	163	2,983	5.5%		浦安小	877	7,781	11.3%
	馬屋上小	45	1,019	4.4%		芳泉小	1,772	20,749	8.5%
	横井小	1,029	16,183	6.4%		芳田小	659	10,931	6.0%
	鯉山小	142	3,447	4.1%		芳明小	1,009	11,548	8.7%
	加茂小	105	4,543	2.3%		南区計	13,701	170,438	8.0%
	庄内小	218	9,684	2.3%		可知小	891	8,988	9.9%
	福渡小	155	1,865	8.3%		古都小	300	5,019	6.0%
	建部小	216	3,154	6.8%		芥子山小	1,544	14,357	10.8%
	竹枝小	86	700	12.3%		西大寺南小	644	4,418	14.6%
	中山小	504	10,966	4.6%		西大寺小	1,404	9,614	14.6%
	平津小	162	3,765	4.3%		豊小	594	4,928	12.1%
	桃丘小	293	4,272	6.9%		雄神小	326	2,699	12.1%
	馬屋下小	68	2,325	2.9%		大宮小	76	1,142	6.7%
	御津小	302	4,050	7.5%		太伯小	254	2,833	9.0%
	五城小	200	1,743	11.5%		幸島小	195	2,468	7.9%
	御津南小	449	3,620	12.4%		朝日小	178	2,012	8.8%
御南小	671	12,359	5.4%	角山小	89	1,168	7.6%		
西小	1,267	18,181	7.0%	城東台小	267	3,626	7.4%		
北区計	23,499	293,871	8.0%	御休小	182	2,570	7.1%		
中区	旭操小	505	8,865	5.7%	浮田小	311	3,900	8.0%	
	操南小	340	8,513	4.0%	平島小	312	5,034	6.2%	
	操明小	588	8,750	6.7%	開成小	313	3,093	10.1%	
	高島小	688	15,680	4.4%	政田小	317	3,681	8.6%	
	旭竜小	195	4,156	4.7%	江西小	1,383	10,767	12.8%	
	富山小	765	13,702	5.6%	千種小	270	4,158	6.5%	
	旭東小	333	5,520	6.0%	東区計	9,850	96,475	10.2%	
	平井小	904	13,126	6.9%					
	三勲小	804	11,591	6.9%					
	宇野小	1,063	19,342	5.5%					
	竜之口小	432	7,796	5.5%					
	幡多小	893	18,916	4.7%					
	財田小	423	9,987	4.2%					
	中区計	7,933	145,944	5.4%					

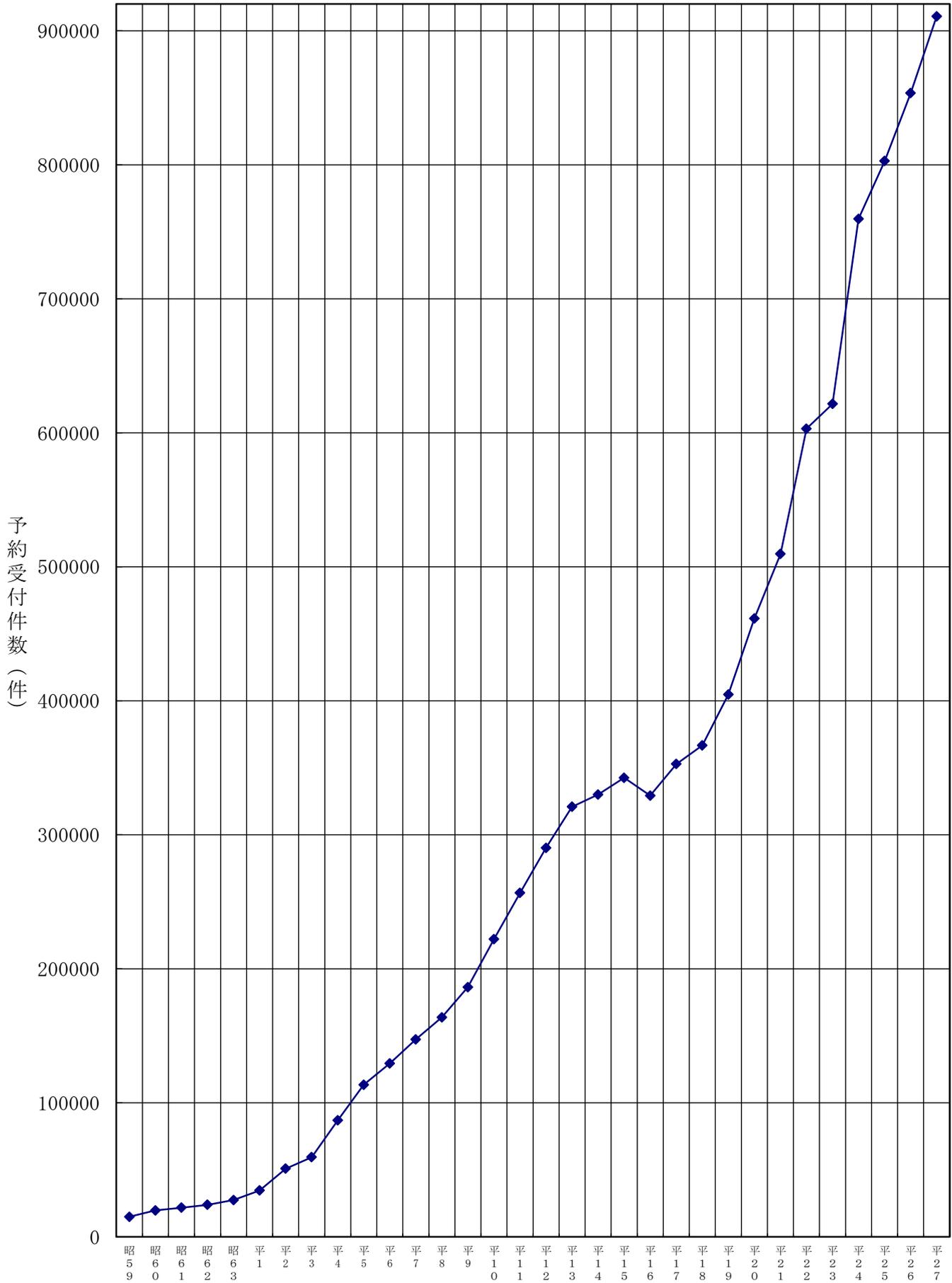
※平成27年度に一度でも図書館を利用した人の数(延べ人数ではない)。
ただし公民館等のコンピュータによらない利用者は含まない。
人口は平成27年度末時点。

(8) 個人貸出冊数・予約受付件数の推移

◎個人貸出冊数の推移 昭和35年度～平成27年度



◎予約受付件数の推移 昭和59年度～平成27年度



◎個人貸出冊数の推移

昭和35年度～平成27年度

年度	貸出冊数	岡山市人口※	市民一人 当たりの 貸出冊数
昭和35年度	13,877	277,281	0.1
昭和36年度	32,986	284,612	0.1
昭和37年度	14,762	291,265	0.1
昭和38年度	18,473	298,284	0.1
昭和39年度	17,388	306,892	0.1
昭和40年度	41,587	309,596	0.1
昭和41年度	40,898	315,146	0.1
昭和42年度	37,690	314,743	0.1
昭和43年度	66,351	320,474	0.2
昭和44年度	57,807	376,275	0.2
昭和45年度	53,068	382,537	0.1
昭和46年度	167,923	474,788	0.4
昭和47年度	275,019	484,230	0.6
昭和48年度	320,035	494,947	0.6
昭和49年度	463,596	502,958	0.9
昭和50年度	549,571	518,715	1.1
昭和51年度	573,000	524,950	1.1
昭和52年度	700,000	530,948	1.3
昭和53年度	852,860	538,050	1.6
昭和54年度	932,759	543,623	1.7
昭和55年度	1,036,976	544,824	1.9
昭和56年度	1,144,052	547,529	2.1
昭和57年度	1,274,394	551,626	2.3
昭和58年度	1,559,577	556,826	2.8
昭和59年度	1,651,113	562,247	2.9
昭和60年度	1,625,378	566,972	2.9
昭和61年度	1,679,709	572,202	2.9
昭和62年度	1,731,268	576,899	3.0
昭和63年度	1,641,986	581,383	2.8
平成元年度	1,707,706	585,293	2.9
平成2年度	1,863,568	589,334	3.2
平成3年度	1,938,640	592,923	3.3
平成4年度	2,454,586	600,606	4.1
平成5年度	2,675,160	604,213	4.4
平成6年度	2,737,068	600,915	4.6
平成7年度	2,945,153	604,262	4.9
平成8年度	3,070,158	608,414	5.0
平成9年度	3,240,252	611,895	5.3
平成10年度	3,526,546	616,230	5.7
平成11年度	3,755,962	617,662	6.1
平成12年度	3,950,541	619,766	6.4
平成13年度	3,946,315	621,809	6.3
平成14年度	4,070,314	624,841	6.5
平成15年度	4,133,522	627,827	6.6
平成16年度	3,831,302	629,676	6.1
平成17年度	3,830,108	658,054	5.8
平成18年度	3,894,157	683,258	5.7
平成19年度	3,960,645	685,564	5.8
平成20年度	4,093,374	687,136	6.0
平成21年度	4,226,253	688,996	6.1
平成22年度	4,432,931	689,538	6.4
平成23年度	4,367,313	691,955	6.3
平成24年度	4,382,602	701,923	6.2
平成25年度	4,288,157	703,443	6.1
平成26年度	4,347,331	705,310	6.2
平成27年度	4,418,889	706,728	6.3

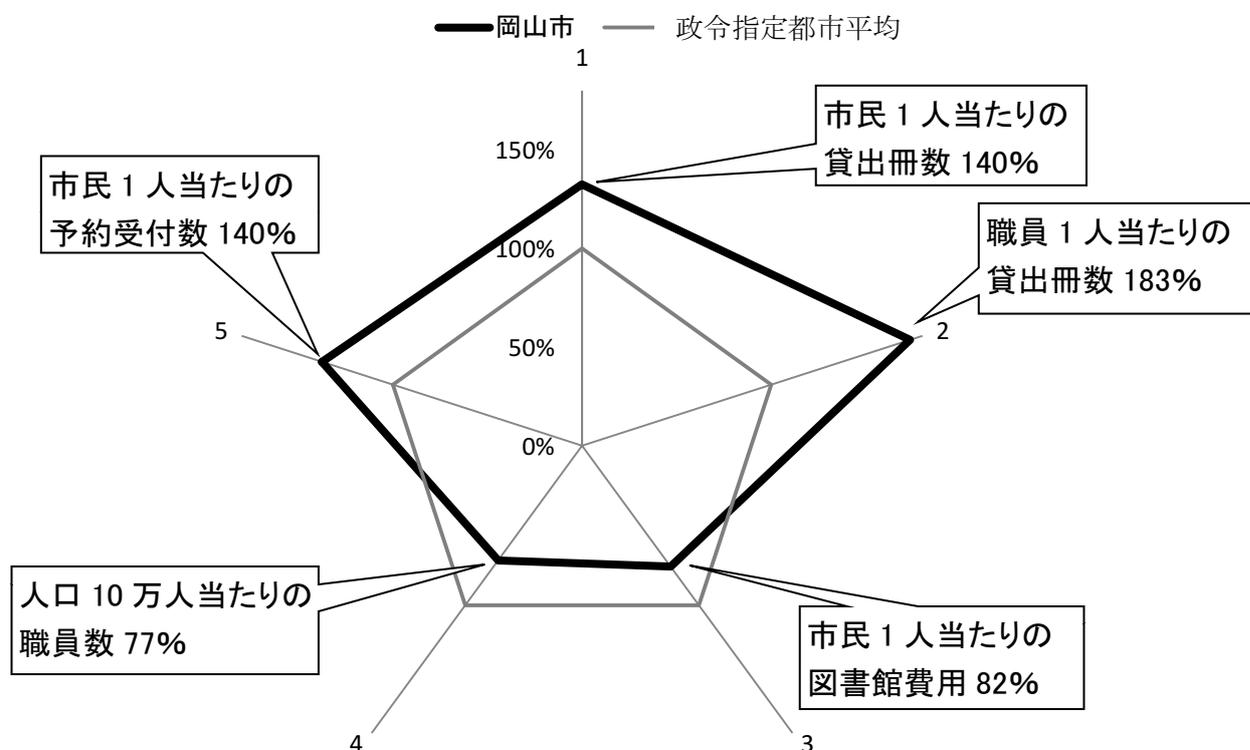
※岡山市人口は昭和35年～平成3年は年末時点、平成4年以降は年度末時点の数字

◎予約受付件数の推移

昭和59年度～平成27年度

年度	予約受付件数
昭和59年度	14,857
昭和60年度	19,634
昭和61年度	21,727
昭和62年度	23,877
昭和63年度	27,358
平成元年度	34,541
平成2年度	50,817
平成3年度	59,358
平成4年度	86,849
平成5年度	113,378
平成6年度	129,314
平成7年度	147,292
平成8年度	163,730
平成9年度	186,293
平成10年度	222,120
平成11年度	256,582
平成12年度	290,215
平成13年度	320,869
平成14年度	329,979
平成15年度	342,549
平成16年度	329,200
平成17年度	352,818
平成18年度	366,722
平成19年度	404,683
平成20年度	461,382
平成21年度	509,508
平成22年度	603,068
平成23年度	621,510
平成24年度	759,594
平成25年度	802,822
平成26年度	853,437
平成27年度	910,800

(9) 岡山市立図書館と他政令指定都市立図書館との比較



政令指定都市の平均値を100とした場合の岡山市立図書館の数値を割合で比較。

数値は『日本の図書館 統計と名簿 2016年版』より算出。

職員数にはパート・アルバイトが含まれる。また図書館費は決算額で計算した。

	(政令指定都市立図書館平均)	(岡山市)
1. 市民1人当たりの貸出冊数	4.46 冊	6.26 冊 (140%)
2. 職員1人当たりの貸出冊数	26,857.63 冊	49,208.12 冊 (183%)
3. 市民1人当たりの図書館費用	578 円	477 円 (82%)
4. 人口10万人当たりの職員数	16.62 人	12.72 人 (77%)
5. 市民1人当たりの予約受付数	0.92 点	1.29 点 (140%)

※上の図の5角形の上の3つの頂点は活動の実績を、下の2つの頂点は活動のための条件(活動のためのコスト)を示しています。

岡山市は平均値に比べると、コストは平均よりもかなり低く、実績は非常に高いことが分かります。

思い出のページ



昭和 58 年 伊島図書館 (プレハブ)



昭和 58 年 幸町図書館



昭和 58 年
西大寺図書館の様子

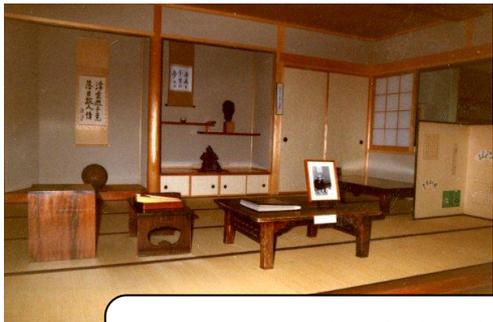


昭和 58 年
幸町図書館子ども室

昭和 59 年 7 月 7 日
坪田讓治文学碑除幕



昭和 61 年 8 月 8 日
善太と三平の会



昭和 59 年 中央図書館 2 階
おかやまのへや

(10) レファレンス事例集

「〇〇について調べているが、参考資料はないだろうか？」

日常の問題解決や研究の文献探しなど、図書館には様々な調べもの相談が寄せられます。参考になる資料や情報を提供するサービスをレファレンスと言い、中央図書館2階の専用カウンターでは、来館・電話・F a x ・メール・文書で相談を受け付けています。

ここでは、その事例の一部を紹介します。

質問	清輝橋の名前の由来は？
回答源	山陽新聞切抜集『橋』
回答日	1982/2

回答：明治の頃、岡南地帯の発展を期待して地元民が相談したすえ、将来光り輝く橋にと
いう願いから。

質問	昭和33年、昭和42年の大卒男子の初任給はいくらか知りたい。
回答源	東洋経済新報社編『完結昭和国勢総覧第3巻』1991『統計でみる日本』日本統計協会・『民力』朝日新聞社など
回答日	1995/11/17

回答：昭和33年-11,790円、昭和42年-26,150円

質問	世界で一番短い手紙はいつ、どこで書かれたか。
回答源	『人生読本・手紙』河出書房，1979，238p. 参照は p.65.
回答日	1996/1/9

回答：ユーゴーが「レ・ミゼラブル」を出版した時、その出版元に出した「？」一字の手紙。本の売れ行きはどうだ？世間の評判は？という質問をこの一字で表したものだろう。
これに対する出版元の返事が「！」で、素晴らしい！というわけである。

質問	どんつくについて、作り方・味・大きさなど知りたい。
回答源	『岡山の戦災』日本文教出版，1985，136p 『岡山市史 戦災復興編』岡山市役所，1960，168～169p. 『合同新聞』昭和20年7月11日
回答日	2005/7/20

回答：どんつくとは、メリケン粉が四割から五割、米糠二割五分、野草の粉末が二割五分で、このうち野草は、芋づる、よもぎ、おぼこ、ひづる、酒石酸をとったあとの葡萄の皮、雀のえんどう、せり、たんぼぼなどの粉末で、殊に雀のえんどうが主力を占めている。これらの原料に梨の汁、調味料を少量加え、一貫匁に対し重曹十匁、アンモニア十匁などを混合して、焼きあげる。

質問	岡山市の公民館で行われていた「公民館結婚式」について知りたい。
回答源	『公民館の歩み』岡山県教育庁社会教育課,1952 『岡山市市政だより』岡山市,1952,2,15 『岡山市教育要覧』岡山市教育委員会 『西大寺公民館 45年のあゆみ』岡山市西大寺公民館,1992
回答日	2010/11/9

回答：公民館結婚式とは、結婚式の簡素化を主な目的として、公民館に結婚相談所と結婚式場を開設したもの。その第一号は、昭和27年2月6日、岡山市公民館（当時、岡山市小橋町39）で行われた。また、その年は260組の結婚式があったとされる（『岡山市教育要覧』昭和28年版より）。その後も、岡山市公民館の他、西大寺公民館（当時は西大寺市）や各分館などでも広く行われた。いつまで行われていたか、また行われなくなった理由についての詳細は不明であるが、『岡山市教育要覧』には昭和43年度まで、結婚式に関する利用状況の統計が上げられている。

質問	坂本龍馬が西大寺（岡山市東区）に来たのは本当か？
回答源	資料1『坂本龍馬全集(増補四訂版)』光風社出版,1988年,1150p,参照はp1061とp692. 資料2『史籍雑纂 第五』(「海西雑記」を収蔵) 国書刊行会,1911-1912年,510p.参照はp434(コマ番号226).
回答日	2014/12/11

回答：資料1中「坂本龍馬年譜」の慶応元年(1865)の欄に「六月十四日備前西大寺駅に宿。」とある。年譜作成のための文献の一つとして、龍馬と同行した中岡慎太郎の日記『海西雑記』を挙げており、慶応元年正月朔日から同年六月十五日までの日録であると解説されていた。所蔵を探すと、国立国会図書館のデジタルコレクションに『海西雑記』がインターネット公開されており、「六月朔、同十四日、備前西大寺に宿す、」という記述があった。(資料2)

質問	江戸時代、西大寺会陽の翌日に行われていたという富籤について知りたい。
回答源	資料①岡長平『岡山盛衰記 復刻版』岡山 研文館吉田書店,1975,210p.参照はp.123-126. 資料②三浦叶『岡山の会陽』岡山 日本文教出版,1985,173p.参照はp.94-96. 資料③『会陽備前西大寺のはだか祭』岡山 岡山芸能懇話会,1953,55p.参照はp.51. 資料④青江文治「西大寺(観音院)の富札」『西大寺』17,1992,p.39. 資料⑤原三正『由加山』岡山 日本文教出版,1990,173p.参照はp.156.
回答日	2016/2/3

回答：資料①では「寺にも旧家にも、文献も資料らしいものもない」としながら、くじのシステムなどを記述している。これに触れながら、資料②では「富くじが実際行われていたかどうか、これを証する資料がない」として、資料③にある富札の写真が証拠だろうか、と富くじの興行自体に疑問を投げかけている。資料④では、一か月前に新聞報道されたという西大寺発行の富くじの札についての記事に触れている。資料⑤には、富札についての記述の中で「西大寺(中略)などでも興行された」とある。

(11) 障害者サービス

○障害者サービス沿革

昭和46年	4月	身体障害者家庭配本の開始
昭和52年	4月	新しい身障者家庭配本制度開始 (専任職員配置とあおぞら5号による月1回の希望者への配本)
昭和52年	5月	朗読奉仕の会発足 声の本作成開始 家庭配本での声の本(市販テープ)貸出開始
	9月	声の本(朗読奉仕の会作成)の貸出開始
昭和54年	12月	第1回目の朗読技術講座開始
昭和56年	4月	視覚障害者用テープ図書の無料郵送貸出し開始
昭和59年		田園調布ボランティアセンター「森の会」からテープ図書の寄贈を受け始める
昭和59年	1月	中央図書館での対面朗読開始
昭和61年	12月	「身体障害者用テープ図書目録」発行 テープ図書の貸出、1回2セットまで、期間1か月に変更 テープ図書の利用登録で身体障害者手帳の番号確認 視覚障害1、2級を対象
平成4年	3月	朗読技術講座が初級と上級に分かれる テープ図書の貸出点数無制限、期間1か月に変更 テープ図書の利用登録時に障害等級は不要に変更
平成7年		テープ図書の利用登録で身体障害者手帳の番号不要に 重度身体障害者も登録可能になる
平成9年	3月	初級の朗読技術講座が隔年開講に変更
平成11年	6月	幸町図書館で対面朗読開始
平成13年	4月	朗読技術講座の名称を音訳ボランティア講座に変更
平成13年		点訳ボランティア(3人)による録音図書ケースへの点字表記添付開始
平成14年	2月	DAISY入門講座開講
平成14年	11月	DAISY講座開講 DAISY図書の作成開始
平成14年	12月	目録の名称を「録音図書追加目録」に変更
平成15年	7月	DAISY図書の貸出開始
平成16年	4月 1日	「岡山市立図書館障害者サービスに関する要項」制定
平成16年	7月	「障害者用音訳資料作成の一括許諾システム」への参加
平成17年	4月 15日	相互貸借の録音図書の貸出期間を2週間に変更

平成19年		Eメールでの貸出依頼の受付を開始
平成21年		Eメールでの新着録音図書の案内送付開始
平成23年	4月	国立国会図書館の「点字図書・録音図書全国総合目録」に参加
平成23年	6月28日	著作権法の改正を受け、録音図書の利用対象を拡大併せて、対面朗読の利用対象も拡大
平成24年		「岡山市立図書館障害者家庭配本サービス実施要項」を制定
平成24年	3月	ホームページで録音図書の検索や予約が可能になる
平成25年	4月5日	対面朗読の名称を「代読サービス」に変更
平成27年	4月	点訳作業が前任者から「つむぎの会」に引き継がれる
平成27年	11月	スカイプを利用した代読サービス開始
平成28年	8月	音楽、落語等のCDの郵送貸出開始。 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人も利用対象になる

○録音図書蔵書数・貸出点数（平成27年度）

蔵書数 テープ図書 4,134タイトル デイジー図書 453タイトル
貸出数 1,383点

○障害者サービス用機器（平成29年度）

1. 拡大読書器（卓上型：中央・灘崎、携帯型：幸町・瀬戸）
2. デイジー再生録音機（中央）
3. 音声読書器 よむべえ（中央・幸町）
4. 音声パソコン（中央）

障害者家庭配本について

三船 充是

岡山市立図書館では昭和 46 年から、身体に障害があり図書館の利用が困難な方の家庭まで希望の本を届ける「身体障害者家庭配本」を開始した。当初申し込みは 19 名あり、配本は月一回移動図書館車で巡回、もしくは職員が通勤途上に届けていた。

さらなるサービスの拡充のため福祉事務所と協議し市の広報紙などを通じて再募集の上、昭和 52 年 4 月に 23 か所への巡回を開始。その際、専任の職員を配置するとともに移動図書館車あおぞら 5 号を身体障害者家庭配本用にあてることになった。

平成 24 年には「岡山市立図書館障害者家庭配本サービス実施要項」を作成。対象者を身体障害だけでなく、在宅で常時介護を必要とし、かつ障害または難病等の理由により図書館への来館が困難な方とした。

平成 29 年 1 月の時点では、16 か所への巡回を行っている。

また毎年、「地域活動支援センター旭川荘」に依頼して、重度の心身障害があり家庭で生活している就学前の児童を対象にニーズ調査を行い、アンケートに回答のあった希望者には審査の上、巡回を決定している。

就学前の重度の障害や難病がある子は、医療的ケアの必要から保育園や幼稚園に通えないことも多く、発達に必要な外部からの刺激も極端に少ない。

そのような子どもたちには家や枕元まで本を届けるだけでなく、AV 資料、しかけ絵本、布絵本、おもちゃなど五感を刺激する多様な資料を提供したり、保護者には福祉サービスの情報・就学についての情報なども提供したりしている。また本の楽しさを知ってもらうために、読み聞かせや手遊び、わらべ歌なども行っている。

(岡山市立中央図書館職員)

平成 27 年度身体障害者家庭配本内訳

(岡山市立図書館の概要平成 28 年度版より)

登録者数			利用人数			貸出冊数			
一般	児童	計	一般	児童	計	一般書	児童書	AV	計
7	9	16	136	206	342	1,187	1,813	80	3,080

○朗読奉仕の会

録音図書の作成、対面朗読などを行なう音訳ボランティア団体。昭和52年の発足以来、岡山市立図書館のサービスの一端を担っている。音訳ボランティア講座や自主勉強会で技術の向上、ボランティアの育成も行ない、岡山市の広報誌の音訳も担当している。

平成28年現在、会員数52名

<朗読奉仕の会の歩み>

昭和52年	5月	朗読奉仕の会誕生、声の本の作成開始
	9月	声の本（朗読奉仕の会作成）の貸出開始
昭和54年	12月	第1回目の朗読技術講座開講
昭和58年	4月	岡山市から広報音訳の委託を受ける
昭和58年	11月15日	第11回岡山県明るい県民運動善行賞受賞
昭和59年	1月	中央図書館での対面朗読開始
昭和60年	5月1日	第6回岡山日日新聞賞社会福祉部門受賞
昭和62年	7月	第4回岡山日日新聞善行賞受賞
平成元年	10月21日	県総合社会福祉大会知事表彰を受ける
平成3年	6月15日	第3回全国ボランティア大会厚生大臣表彰を受ける
平成5年	3月17日	第4回愛の泉賞福祉賞受賞
平成8年	8月1日	v o i c e 創刊
平成10年	11月7日	岡山県読書大会表彰を受ける
平成14年	11月	DAISY図書の作成開始
平成15年	11月3日	岡山市善行表彰を受ける
平成18年	8月	声の広報DAISY版作成開始
平成19年	11月	全国音訳ボランティアネットワークに加入
平成24年	11月15日	岡山市社会福祉協議会創立90周年記念表彰を受ける
平成26年	10月31日	第100回全国図書館大会感謝状を受ける
平成27年	9月18日	鉄道弘済会西日本支部主催第45回記念朗読録音奉仕者感謝行事 における朗読録音奉仕グループ奨励賞受賞
平成27年	11月	スカイプを利用した代読サービス開始

鉄道弘済会、岡山県視覚障害者協会等での個人表彰者多数

「朗読奉仕の会」との出会い

久保田 三千代

中央図書館創立 100 周年おめでとうございます。

私は、退職後は趣味の他に何かボランティア活動をしたいと考えていました。あれこれ調べているうち、中央図書館が「朗読奉仕の会」の会員を募集していることを知り、これだ！と早速申し込んだのです。2005 年 3 月のことでした。

中学校の国語教師だった私は、授業の中で教科書を範読する時、感情をこめて朗々と読んでいました。ところが、説明会でリーダーの大先輩は開口一番こう言ったのです。

「私たち朗読奉仕の会の朗読は、視覚障害者の目の代わりをするためのものです。いわゆる“朗読”ではなく“音声訳”です。音声訳者は、正確に、主観を交えずに読むこと。聴く人にあなた（音声訳者）の解釈（主観）を押し付けないように心がけてください」

青天の霹靂でした。それまでは、感情をこめて読むのが良い朗読だと思っていたのです。

4 月に入会して半年間は基本的な音声訳技術の学習をしました。発声練習から始まり、アクセント、イントネーション、間の取り方、等々。講師のリーダーの朗読は、淡々としているのに頭の中にスッと入ってきます。私はどうしても感情をこめ過ぎてしまうのです。

なんとか半年の学習期間を終えましたが、続いて月 2 回の勉強会があります。勉強会では、先輩の会員と一緒にプロのアナウンサーに学んだり、お互いに読み合って批評し合ったり。もちろん毎回、発声練習は欠かしません。

その傍ら、図書館が用意してくれた本の中から一冊選んで録音テープ（現在はパソコンなどで）に吹き込みます。これが課せられた任務です。出来上がると他の会員に校正をしてもらいます。指摘されたことを直して、3 回目の修正がすむと、ようやく一つのテープが完成するのです。

私が最初に吹き込んだのは小説でした。90 分テープで 3 巻の長さ。第一校正で返された校正表は 3 枚。いろいろな注意点がびっしりと書かれていて、その全てを直していくことを思うと気が遠くなりそうでした。やっとの思いで 3 校をクリアして出来上がった時の嬉しさ、達成感！ 吹き込み始めてから 3 カ月が過ぎていました。以来 12 年間。勉強会や研修行事等で刺激を受け、楽しい一時を過ごさせていただいています。

朗読奉仕の会も 40 周年を迎えるとか。この素敵な出会いに心から感謝しています。

ありがとうございました。